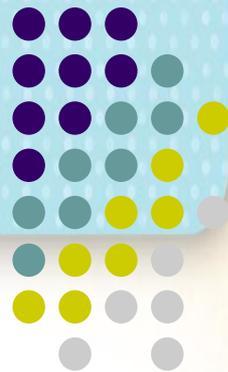


ビブリア



「ビブリア」(Biblia) とは

ラテン語で本を愛する人という意味の言葉。



ビブリア

114号

発行日

2013年7月31日

目次

巻頭言

図書館館長 2

新任の先生からおすすめの本
3

My library を御存じですか
10

図書館学習を広げる
I-TOSSのおはなし 15

図書館エッセイ 17

ランキング 21

Library Information 23

編集後記 28

ビブリア発行によせて

図書館長 山ノ内正司

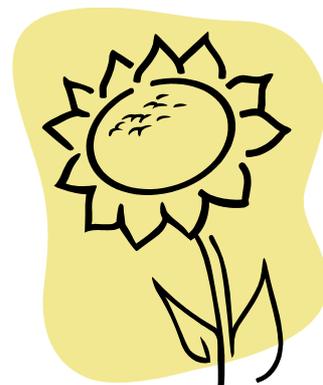
このたび図書館長を務めることになりました建設環境工学科の山ノ内です。これまでの活動方針を継承しながら、さらに促進させていきたいと思っておりますので、どうかよろしく願いいたします。

本校図書館の使命は、「図書館の利用の促進と充実」の一言につきます。具体的には、一人でも多くの学生が図書館に足を運べるような環境の整備と良書のさらなる充実です。

また、中期計画に掲げた、「I-TOSS (アイトス)」の普及と増大を図っていきます。これは、いわき市立図書館や本校図書館を含む市内3つの高等教育機関の図書館が、教育・研究活動の推進を図るため結成したいわき図書館サービスネットワークのことで、例えばいわき市立図書館から借りた本を本校の図書館で返却できるという便利なネットワークシステムです。

長年図書館業務を担当してこられた木原由美さんが昨年退職されたため、本年から図書館スタッフ新しくなりましたので紹介します。リーダーの佐藤絢香さんとサブリーダーの佐藤大介さんを中心に、石澤順子さん、吉田繭美さん、柳沢潤子さん、味戸美紀恵さんが業務を支えてくれることになりました。

最後に、利用する学生の皆さんの意見や要望が図書館をより充実させる糧となりますので、どしどしお寄せください。



新任の先生からおすすめの本

今年度本校に赴任された先生方に、
学生の皆さんへおすすめの本を紹介していただきました。



機械工学科 寺田耕輔先生のおすすめの本

『大空への挑戦（航空学の父 カルマン自伝）』
野村安正 訳 / 森北出版（2010）

この本は、科学技術分野の多くの人が知っている”カルマン渦やカルマンの圧延方程式などの研究業績”を残した Theodore Von Karman の自伝である。カルマンは、1881年生まれのハンガリー人で、父と母から高い教育と愛情を受けて育った。数学や物理に天分を表し、1913年、32歳の若さでドイツのアーヘン工科大学の航空工学の教授となった。その後1933年に、ヒットラーの圧政から逃れて、アメリカのカリフォルニア工科大学に異動した。20世紀初頭から現代にかけて、航空機は、グライダーから始まり、プロペラ機、戦闘機、超音速機、ロケットミサイル、ジェット戦闘機、宇宙ロケットなどへと大きく発展した。カルマンは、その航空工学の研究開発において、先駆となる極めて多くの業績と教え子を残した。これにより、1963年2月、アメリカ初の国民科学章をケネディ大統領から授与され、多くの航空業界関係者を指導し続けるなか、その年の5月に82歳で他界した。

カルマンは生涯を独身で過ごしたが非常に楽天的な性格で、たいへんな酒豪であった。なくなる年まで、昼食時から夕食後もジャックダニエルを愛飲したといわれる面白い人でもある。また、カルマンは世界中を旅した。その旅行鞆には、いつもお酒をともにしていたが、多くの国（ロシア、中国、日本、ヨーロッパ各国など）において航空技術を指導し、その発展に貢献した。1928年には来日し、当時の日本の航空技術者に大きな影響を与え航空工学の礎を築いたとされている。

全編にわたりユーモアと研究開発への熱い情熱がほとぼしるなか、古いことわざ”人のゆき着くところは、その人の予想をはるかに超えるものである”を引用し、カルマン自分自身も予

想できない不思議な人生の流れと 20 世紀における航空工学の予想を超える大きな発展とを重ねて強調的に表現していると私は感想を持ちました。

私も 50 歳を超えて自分の人生を振り返ると、”人生はほんとうに予想できないものだ”と実感します。そのなかで、臆^{おそ}せず前へ前へと進むことだと自分に喝を入れるのに、このカルマンの自伝本は刺激となる先人の見本です。

ぜひ、若い学生諸君たちも、この本を読んでみてください。



機械工学科

小出瑞康先生のおすすめの本

『理工系の作文技術』木下是雄 著 / 中公新書 (1981)

かなり古い本ですが (初版 1981)、理系学生の作文の本としては定番中の定番です。もうすでに、他の先生方がお薦めしているかもしれないし、授業等で使われているかもしれません。それくらい皆さんにとって有用な本であると思ってこの本をお薦めします。

私がこの本を読んだのは、大学で修士論文を書いたときなので 10 年以上前になります。

私は作文がとにかく苦手で、何を書けばいいのか、どう書けばいいのか分からず、ずいぶん苦労した覚えがあります。

報告書や論文は小中学校で書いてきた作文とは違って明確な目的があります。この本は、その目的のために何を書くのか、どのように書くのかの指針を示してくれます。

この本を読むことで、私自身、何をどのように書いて良いのかまったく分からずに作文を書いていたときに比べて、少し楽に文書を作成できるようになりました。また、作成した修士論文について、指導教員の先生に「君の文章は読みやすい」と言ってもらえたので、文書作成の力も付いたと思っています。

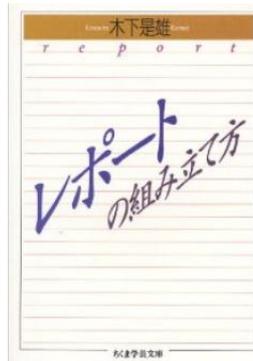
報告書などの作成に苦労している学生だけでなく、文章が書けると思っている学生にも読んで欲しい本です。

物質工学科 田中利彦先生おすすめの本

1)



2)



3)



「本と母へのオマージュ」

小学生の頃やたらに本を読んだ。母は家計のゆとりもないのに学芸に金を惜しまなかった人で、本は何でも買ってくれた。学校の帰り、伏見の京阪丹波橋駅前に今もある当時の記憶の半分ほどの広さに見える書店によく一人で立寄ってつけで本を買った。小さな書店でもその頃はいろいろな本が置いてあった。その日帰って寝るまでに、飯もそこそこに読み切る日々も多かった。家の周りには空き地も多く近所の今は名前も忘れた友達やどこかのあんちゃんと野球をして遊ぶこともあったが、結構一人で歴史や科学の本の虫となった時間が長かった。

小学3年生頃には読書だけで理科社会の知識が中学生並みだったから、授業中は愚劣な知ったかぶり度で度々先生を困らせた。そういう事も影響して、後年独学が勉強のかかなりの部分を占めたように思う。仮に講義に解らないあるいは逆に面白い箇所があったりすると、そこから自分であれこれ勝手に考えてしまい結局人の話は聞いていない事が多いと白状する。しばしば睡魔にも降伏する。こんなことだから大学での勉強も中途半端で、必死の詰め込みでどうにか大学院入試に滑り込んだ。こんな人間が教壇に立っているのだから、学生さん達には申し訳ない限りだ。

そんな愚物が会社で化学や技術の仕事に30年携わる合間に読んだ本の効用は優等生達よりもむしろ大きかった違いない。そんな本達からここで一番役立った本をただ一冊だけ選べと言われれば、私は迷わず木下是雄先生の「理工系の作文技術」を挙げる。

入社5年くらいだったか英語で投稿論文を書いて尊敬する元上司に見てもらったら、意外な示唆を頂いた。「直しようがないから、次の2冊の本を読んで始めから出直しなさい。」、このうち1冊がこの名著だった。英語はともかく文章や発表には少々自信過剰だった私も、彼の尊敬ゆえに素直に従った。結局そこから3年余りかかって自分で文の構成法を大改造して、日常の報告などのスタイルまで一新したが、価値は意外なほど大きかった。それは論文や報告書の作成技術には止まらない、職業人としてプロとして肝心の事と痛感した。そして多くの指

南書にこの肝心の事が抜けている。しかも不勉強ながら類書を見い出せず、貴重な存在だ。改造した文構成をそのままに訳すと下手な英語も圧倒的に通じ易い。

その内容からあえて一つだけ最も大切な要点を抜き出すなら、「起承転結でなく起結承」という順序で結論をできるだけ早く明確にする事につける。眼から鱗の「事実と意見の明快な区別」や欧米流のパラグラフの概念なども重要だが、一つ選ぶなら「起結承」だ。この話を友人のある大学教授にしたらこんな話をしてくれ大笑いになった。彼は教員になる前に関西系のある大手電気メーカーに勤務した経験があったが、ある時部長に口頭で何かの報告をした。結論を言わずに状況説明が長くなった。そのとき部長にこう叱責されたという。「おまえ、それを最初に言わんかあ！俺の一分はなんぼすんのんか考えてみい。」まことに上方風ではあるが、所詮プロの世界とはそういうものである。結論を理解するための必要最小限の情報を「起」として短く述べ、直ちに「結」論を述べてから「詳」の状況説明をすれば、解りやすく最も伝達能率が高い。軍隊での報告が良い例だ。「ひとまるふたまるさんかく中隊はしかく陣地にて敵の攻撃を受け、まもなくごかく山に退却、敵の火力は迫撃砲を中心に極めて優勢なれども当方損害は軽微なり。」最初の読点までが「起」、次の読点まで「結」、後の「詳」は少々なら長くなっても良い。軍人はまずこの形式を身につける。もし言い訳がましく「さんかく中隊は歴戦の経験を生かして奮戦するも敵火力の集中はなはだしくしかも見方の砲兵の援護も期待出来ず極めて深刻な状況に至れり。敵の精鋭砲兵は迫撃砲少なくとも50門以上、」と撤退報告が数分遅れれば損害は増え勝敗まで変わる。だから一般的に実力の高い上司ほど報告能率の上がる部下の管理能力を最も評価する。

「空気を読めない」という事をことさら馬鹿にする風潮があるが、私は間違っていると思う。長々と状況説明しながら上司の顔色や反応をうかがいそれで報告の結論を変えるのは卑怯ひきょうにつける。確かに長いデフレーションの中でそういう男芸者のような人物ばかりが出世する風潮を嫌というほど見て来た。しかしそれは上司が無能の時だけだ。たとえ稀であっても有能な上司に恵まれた時こそが本当のチャンスであって、その時本来の実力を発揮する事が肝要だと本物のプロは知っている。欲を言えば時には「起結承」風から男芸者にも臨機応変に化けれる人間が最も出世するというのが私の遅すぎた結論であった。

そういえば能率を徹底する考えを強調したのはかの西堀栄三郎先生（1903-89）だ。その「南極越冬記」は越冬の緊迫感や集団心理から探検の戦略や組織論に至るまで多様な素材が凝縮した素晴らしい本だと思うが、能率の事を「目的を果たしながら、もっとも要領よく手をぬくこと」だと言う。「通路づくりがあまりにもていねいで時間がかかるものだから、わたしは、つい口を出して、” もっと能率よくやりなさいよ” と言ってしまふ。私が、ふたことめには能率をいうので、とうとう” 能率協会会長” というあだ名をつけられてしまった。」

思うにこの偉才の主旨はむしろ能率で生み出した時間で宇宙塵等の研究成果を出すことではなかったか。越冬だけでも多難な事業なのに、ありあわせのたばこの缶の中にポマードを塗ったプレパレートを立てて宇宙から降る鉄やニッケルの微粒子を集めるくんだり面白い。単純換算で地球全体には驚くなかれ毎日およそ何万トン（その後別の推計では年間で $10^4\sim 10^6$ t）もの宇宙塵が降ってくるという。南極は煤煙等がないので研究に最適だと、先生はアマチュア研究者から聞き、また基地で”天界”という雑誌を読んで採集を思いつく。結局そういう思索も活動も進めるには能率を上げて時間をひねり出す必要がある。

こんなに大切な「起結承」も男女には禁物である。恋人や夫婦の会話で能率を求めると当然しっぺ返しを受けるから、まことに生身の人間はややこしい。

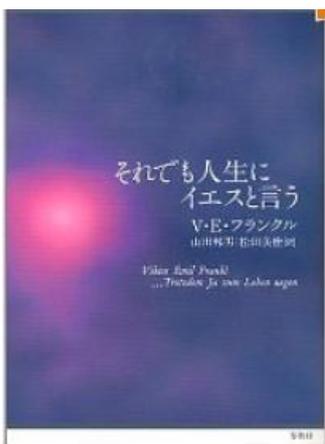
脱稿した7月14日は母の誕生日で、またパリ祭で祇園祭の宵山も始まることを、彼女は何の関わりもないのに自慢してた事を思い出す。その日は10歳の父とその兄弟姉妹を残し、祖父が44歳で急死した命日でもあるという。そして夏が終わる9月始めに母の命日が来る。25年前今の自分と大差ない57歳でみまかった母の生身の肉体からかってこの愚物は生まれ、そして気ままに勉強させて貰ったに過ぎない。その楽しみが無くば、ずいぶん味気ない人生になった事は間違いないと思う。

1) 『理科系の作文技術』木下是雄 著 / 中公新書 624、中央公論新社 (1981)

2) 『レポートの組み立て方』木下是雄 / 著 ちくま学芸文庫、筑摩書房 (1994)

後に書かれたこの書もほぼ同じ内容で勧められる。内容の纏まりはさらに良いが、最初に書かれた1)に著者の気迫と勢いがあったてどちらも捨てがたい。たとえば大戦中のチャーチルの言葉から始まる冒頭など。

3) 『南極越冬記』西堀栄三郎 著 / 岩波新書 (青版 F102)、岩波書店 (1958)



一般教科 木次谷聡先生のおすすめ本

『それでも人生にイエスと言う』

V・E・フランクル 著 / 春秋社 (1993)

著者のフランクルは、オーストリアの精神科医であり、第二次世界大戦中ナチスにより強制収容所に収容された経験を持つ。

強制収容所では、収容された人の「人間としての尊厳」や「生命の価値」はまったくないものとして扱われる。強制収容所で問題にされるのは、その人間の労働力が利用できるかできないかであり、強制労働に「使える人間」は残し、「使えない人間」はガス

室に送られる。

ガス室に送られず「残された人間」が幸せかといえばそうではない。彼らに待っているのは、過酷な労働、衣食住の劣悪な環境、ナチス親衛隊員による暴行であり、何よりこのような状況がいつまで続くのか、終わりはあるのかという将来に対する絶望である。

フランクルはこの本の中で、自身のこのような経験と、強制収容所での人々の観察を通して、「人生の意味」について論じた。

フランクルは「人生の意味」に対する「コペルニクスの転回」として次のよう述べている。

『私たちが、「生きる意味があるか」と問うのは、初めから誤っているのです。つまり、私たちは、生きる意味を問うてはならないのです。人生こそが問いを出し、私たちに問いを提起しているのです。私たちは問われている存在なのです』

『どういうやりかたであっても、人生を、瞬間を意味のあるものにするかしないかという二者択一しかありません。……人生は絶えず、意味を実現するなんらかの可能性を提供しています。ですから、どんな時でも、生きる意味があるかどうかは、その人の自由選択にゆだねられます』

これまでも著名な思想家が「人生の意味」について思索を巡らせてきた。

その中でも、フランクルの言葉はとてつもなく説得力がある。それは「強制収容所」という、絶望的な状況を経験した者が発する言葉だからだろう。

強制収容所の状況について、詳しいものとしては、『夜と霧』（フランクル著作集1、霜山徳爾訳、みすず書房）がある。

以上4名の先生方におすすめの本の紹介していただきました。ご紹介ありがとうございました。先生方にご紹介いただいた本は、図書館内でも紹介する予定です。是非、実物をお手に取って先生の“熱い想い”を感じ取ってみてください。

My Library をご存じですか？

マイライブラリとはその名の通り、図書館に関するみなさんひとりひとりのページです。そこはさながら、web 上にあるあなたの書斎や勉強部屋と言っても良いでしょう。

マイライブラリを利用するには

図書館カウンターで申込用紙を記入していただくと、ログインIDとパスワードを発行いたします。

さっそくマイライブラリを使ってみましょう。

①図書館トップページ→web サービス→My Library

Login

利用者ID:

パスワード:

図書館で発行した、
ログインIDとパスワードを入力します。



②蔵書検索の画面からもログインすることができます。

トップページ→蔵書検索OPAC→利用者サービスから My Library

利用者サービス
MyLibrary
貸出・予約状況照会
文献複写・貸借申込
文献複写・貸借申込状況照会
学生希望図書リクエスト
学生希望図書リクエスト状況照会
パスワード変更
メールアドレス登録・変更・削除

福島工業高等専門学校 2013.7.16 PM1:12

MyLibrary 設定 ヘルプ ログアウト

選択カウンター: 図書館

OPAC検索 検索 キーワード履歴: 削除

[並び順を保存](#) [初期設定を適用](#)

図書館からのお知らせ

これは図書館からのお知らせです!

アラートサービス

新着資料はありません。 [もっと見る](#)

利用者サービス

- [貸出・予約状況照会](#)
- [文献複写・貸借申込み](#)
- [文献複写・貸借申込み状況照会](#)
- [学生希望図書リクエスト](#)
- [学生希望図書リクエスト状況照会](#)
- [パスワード変更](#)
- [メールアドレス登録・変更・削除](#)

図書館カレンダー

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

通常開館 8:30~20:00
土曜開館 9:00~16:00
短縮開館 8:30~17:00
休館

ブックマーク

ブックマークはありません。 [もっと見る](#)

福島工業高等専門学校

はい、ログインできましたね。これがマイライブラリのトップ画面です。

この画面から、図書館の資料を探すことも可能です。

また検索したキーワードは保存され、履歴を確認することができます。

マイライブラリでできること

貸出や予約状況の確認

自分が今、何を借りているのかを確認することができます。

また現在、予約中の本の状態を知ることも可能です。

Online Catalog

貸出・予約状況照会

氏名
所属: 福島工業高等専門学校



貸出状況 予約状況

貸出状況照会ヘルプ

No.	登録番号	貸出日	継続回数	返却期限日	延滞日数	資料名	配架場所	請求記号	延長
1	98-186	2013.07.11	0	2013.07.25		すべてが日になる / 森博嗣 著	文庫コーナー(閲覧室)	913.6M	
2	10-228	2013.07.11	0	2013.07.25		本は、これから / 池澤夏樹 編	文庫・新書コーナー	080.L1280	
3	086604	2013.07.11	0	2013.07.25		TOEIC TEST 英単語スマート600	館内	830.79/T	

閉じる

現在の研究テーマに関連したリンク集の作成

Bookmark ブックマーク

カテゴリ1

表示名

URL

登録
リセット
戻る

福島工業高等専門学校

気になるウェブサイトがあったら、URL をコピーして貼り付け！

表示名を設定して登録すれば、

Bookmark ブックマーク ✕ 閉じる

新規 カテゴリ編集

カテゴリ1	カテゴリ2	表示名	
図書館関係	いわき市立図書館		✎ ✕
図書館関係	国立国会図書館		✎ ✕
図書館関係	明星図書館		✎ ✕
福島工業高等専門学校			

このように自分だけのリンク集が作れます。

カテゴリを作成して、より見やすくすることもできます。

作成したリンク集はトップ画面のブックマークに表示されるようになります。

📌 ブックマーク

+ 図書館関係

+ [もっと見る](#)

図書館のリクエスト

Online Catalog

学生希望図書リクエスト

申込入力フォームヘルプ

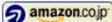
 [申込み状況照会](#)

氏名
所属: [福島工業高等専門学校](#)

① 連絡方法を指定してください。

- E-mail
 電話
 通知なし
 館内掲示
 FAX

① 申込内容を入力してください。(*は必須項目です)

 検索結果から、タイトル・著者名などの流用入力ができます。

ISBN	:	<input type="text"/>	半角で入力してください。
タイトル*	:	<input type="text"/>	
シリーズ	:	<input type="text"/>	
版表示	:	<input type="text"/>	
著者名	:	<input type="text"/>	
出版社*	:	<input type="text"/>	
出版年	:	<input type="text"/>	半角で入力してください。
価格	:	<input type="text"/>	円 半角で入力してください。
書店等のカタログNo.:	:	<input type="text"/>	
希望理由	:	<input type="text"/>	

購入してほしい図書をリクエストすることもできます。

(絶版・すでに所蔵がある・図書館に置くのにふさわしくないなどの事情によりリクエスト図書が購入できない場合があります)

ご希望の連絡方法を指定して、申込内容を記入してください。

購入希望図書の詳しい情報が分からない場合はここをクリック！

① 申込内容を入力してください。



Amazon を使って図書を検索、その情報を簡単に入力することが可能です。

図書を調べて……

Amazon.co.jp 検索

検索キーワード: 出版年:
 和書 洋書



やさしくはじめるIllustratorの学校 CS6/CC 対応 [単行本(ソフトカバー)]

大賀 葉子 (著)



ISBN	:	<input type="text" value="9784839945725"/>	半角で入力してください。
タイトル*	:	やさしくはじめるIllustratorの学校 CS6/CC対応	
シリーズ	:	<input type="text"/>	
版表示	:	<input type="text"/>	
著者名	:	大賀 葉子	
出版社*	:	マイナビ	
出版年	:	<input type="text" value="2013"/>	半角で入力してください。
価格	:	<input type="text" value="2499"/>	円 半角で入力してください。
書店等のカタログNo.:	:	4839945721	
希望理由	:	<input type="text" value="課題作成の参考にするため"/>	

あら、簡単。でも希望理由だけはご自分でしっかり書いてくださいね。

今回紹介したマイライブラリの機能は、ほんのわずかなものです。

実際にご自身の手で利用してみて、さまざまな機能をお試しく下さいね。

あなたの図書館ライフをもっと楽しくさせるマイライブラリ。

図書館であなたのお申込みをスタッフ一同お待ちしております。

図書館学習を広げる

I-TOSSのおはなし。

いつも図書館ご利用ありがとうございます。

ところで皆さん、図書館同士のつながりから生まれたこのサービスのことはご存じですか。その名はI-TOSS。少しだけこのI-TOSSについておはなしさせてください。



そもそもI-TOSSってなあに？

「いわき市立図書館」「いわき明星大学図書館」
「東日本国際大学・いわき短期大学昌平図書館」そして「福島高専図書館」
この四つの図書館が生涯学習や教育・研究活動のために結成したネットワーク。
それがいわき図書館サービスネットワーク、通称I-TOSSです。



I-TOSSで、なにができるの？

市立図書館で予約した資料を高専図書館で受け取ることができます。
(予約には市立図書館での利用者登録が必要になります。
予約は市立図書館のHPからも行うこともできます)
市立図書館で借りた資料を高専図書館で返却することができます。
直接、カウンターまで資料をお持ちください。



いわき市立図書館の巡回車が毎週、市内の大学・図書館を回ります。

巡回日時は毎週、火曜日・金曜日のだいたい12:00頃です。

(祝日等で変更になることがあります) 図書館入口にI-TOSSカレンダーがありますので、そちらで曜日をご確認ください。

図書館学習の幅を大きく広げてくれるI-TOSS。

言葉だけではなかなかその魅力をお伝えするのは難しい！ぜひ、実際に利用してみてください。きっとあなたの図書館ライフがより素晴らしいものになることでしょう！

図書館で怪談

世界と日本の怪談の比較

「あなたの知っている怪談を教えてください」
そう言われた時に、思い出す話はなんでしょう。

古典的なものであれば、日本三大怪談とされる「四谷怪談」「皿屋敷」「牡丹燈籠」などが、また、百物語や小泉八雲の「耳なし芳一」、最近のものであれば、学校の怪談や七不思議などがあげられます。

日本における怪談話として古いものは「今昔物語」で、これは1120年頃、平安末期に成立したとされており、『今は昔…』とはじまるその出だしが由来となっています。その後、江戸時代に入った、1700年代には「皿屋敷」が、1727年には「四谷怪談」が、江戸末期の1865年頃には落語家の三遊亭円朝が中国の怪談を基に「牡丹燈籠」を生み出しました。また、これらは歌舞伎の演目にもなり、当時の人々を夢中にさせたのです。

日本の伝統的な怪談会のスタイルである百物語は案外歴史が古く、室町時代からはじまっています。各々が怖い話をして、蠟燭を吹き消していく。100話目(100本目を吹き消す)が終わった時に何かが起こる、というもので、江戸時代にはブームとなりました。また、「諸国百物語」や「太平百物語本」なども刊行されるほどで、これらは怪談文学とまで称されたのです。さらに1776年には、怪談を題材にして、一つにまとめた初めての本である「雨月物語」も刊行されたのです。

明治時代に入り、小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)は古くから伝わる日本各地の怪談や奇談を収集し、自らの解釈により「ろくろ首」「むじな」「雪女」などを書き上げ、まとめたものを一冊の本にして1904年に刊行しました。

昭和に入ると、学校で起こる怪異、つまり学校の怪談が語られるようになります。学校の怪談は、おそらくもっとも身近にある怪談話で、例えばコックリさんや、花子さん、また七不思議などがあります。

怪談は日本だけのものではなく、西洋諸国、中国など、世界中いたるところに存在しています。

中国は日本のものと割合近く、霊が自分を殺した者に憑りつくといった点は変わりません。

そしてこんな話があります。

母親を埋葬した墓地から家までの馬車代を、誰も乗っていないにもかかわらず、たびたび請求されるので、改葬したら異変が起こらなくなった、というもの。また、駆け落ちをしている途中で、皮膚梅毒で醜い顔になってしまった女を惨殺し、何食わぬ顔で道中を続ける男が、泊まる宿ごとに旅籠の者に二人分の支度をされる、といったものなどがあります。

ます。

これを怖いと感じるのはそれを見聞きした他人です。本人に何かを伝えたい、罰したい、と思うなら、実際に本人がその相手の前に出てくる方が効果的なように思われます。しかし、中国の古典的な怪談話は、このような話が多く、他人に見えて、肉親あるいは憑りつかれている本人には見えないといった特徴があります。

西洋はキリスト教の世界です。キリストは唯一無二の存在、絶対神です。そのため、
神(キリスト)に背くもの=悪
という図式が成立し、異教の神々、またその邪神に仕えるものが敵となっていきました。それが影響しているのかもしれませんが、西洋世界では悪魔、またフランケンシュタイン、狼男、ドラキュラなど、基本的に実態を持つものが多く、日本でいう妖怪の類に近いものになっています。

また、その他にもポルターガイスト現象などがありますが、基本的に人にとりつくというよりも、家に残って、そこに来た人々に対して敵意をぶつける（ベッドを揺らしたり、皿を飛ばしたり）という傾向が強いと思われます。

日本の場合は、地縛霊という土地に憑く霊もいますが、基本的に恨みある人にとりつくといった例が多くみられます。怪談を心理学や科学的な観点から解明しようとしている中村希明氏は、その著書の中で、西洋の霊は猫型(場所につく)、日本の霊は犬型(人につく)であるという、面白い見解を述べています。

日本人は怪談好き？

日本人が怪談話を好きな理由を考察してみますと、「因果応報」である、という事が強いように感じます。「四谷怪談」のお岩さんは、自分を騙して、家から追い出し、他の女と一緒にになった伊右衛門に恨みを晴らしにくる話ですし、「皿屋敷」は(諸説ありますが)皿が割れた責任を自分のせいにされ、拷問された(あるいは自分で井戸に身を投げた)お菊がその家に復讐する話です。悪いことをすれば、必ず自分に悪いことがはねかえってくるのだと、確認する、あるいは子供に教える、そんな役割を果たしていると思われます。

しかし、学校の怪談である花子さんなどは、そういった例からは外れます。ただ、これらが生み出された時代背景として、戦後の高度経済成長期時代に、学校建設が急務とされる中で、墓地の側であったり、元々墓地であったりした場所を安価で購入し学校を建てる、といったケースが少なからず発生していました。その経緯にその土地特有の伝承や怪奇譚かいきたんが結びつくことで様々な噂や怪談話を生み出したと考えられるのです。そのため、戦時中に亡くなった子供や、兵隊が現れるといったケースもよく聞かれます。

怪談を好む理由はそれだけではないでしょう。ただ単純にスリルを味わいたい、見えないものが見たいという怖いもの見たさは人間の欲求として存在しているのも事実です。だからこそ、遊園地のお化け屋敷には常に人が入るし、夏の心霊特集をするテレビ番組は視聴率を獲得するのでしょう。

さてさて、難しい話をしましたので、口直しに落語の怪談^{かいだんばなし}を一つ。

かつて麴町の番町に、青山鉄山という旗本の屋敷で、お菊と言う美貌の女中が勤めておりました。

お菊に惚れた鉄山は、何とか自分のものにしようとするが、お菊はなびかなかった。それを逆恨みした鉄山は、お菊の留守中に家宝の「十枚組の皿」のうち一枚を隠し、帰宅したお菊に盗みの罪を着せた揚句、井戸に吊るしてなで斬りで惨殺し、遺体を井戸の中に放り込みました。

やがて、お菊は幽霊となって戻り、鉄山はお菊に取り殺され、お屋敷も荒れ果ててしまったのです。

……と、そんな有名な怪談話を聴いた物好きな江戸っ子は、仲間数人と幽霊見物の為、荒れ果てた屋敷の中、井戸の前に陣取った。

するとお菊が現れ、「一枚…二枚……」の皿数えが始まった。これを九枚まで聞くと狂い死にする、という噂を知っていたので、野次馬達は六枚まで聞いて逃げたのだった。

そうやって逃げたにもかかわらず、スリルがあつて面白かったのか、はたまたお菊に惚れたのか、そこは見物高くて馬鹿な江戸っ子ならでは、翌日も見に行こうということになった。

そんなことを繰り返しているうちに、お菊の皿数えが聞けると、噂が噂を呼び、やがて皿屋敷のあたりは大勢でごった返すようになってしまったのである。

さてある夜、黒山の人だかりが出来ている中でお菊の皿数えが始まった。

一枚…二枚…と数えられ、六枚まできたときに、野次馬達は逃げ出そうとするが、混雑のせいで動けない。

いよいよ九枚まで数えられ、逃げ遅れた者たちは皆悲鳴をあげた。

間に合わない！

と思ったのも、つかの間で、お菊は「十枚…十一枚…」と皿数えを続けている。

だいたい、割られた皿は十枚揃いでは…？

そうこうしているうちにお菊は十八枚まで皿を数えてしまった。

帰ろうとするお菊に、思わず客は問いかけた。

「どうして十八枚まで数えちゃったんだい？」

お菊は振り返って、

「明日はお盆でございます。休みますのでその代わりに二日分数えました」

と答えたとか。

〈まずは、お手軽に〉

『マンガ日本の古典 雨月物語』

木村敏江 / 絵 中央公論新社

登録番号 05-360

請求記号 726/M/28



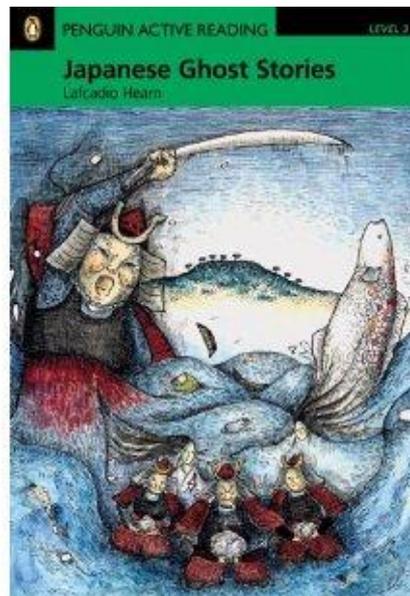
〈英語の勉強もプラス〉

多読本『怪談』

ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）

/ 著 PENGUIN ACTIVE READING

登録番号 11-699 請求記号 837.7/P/3



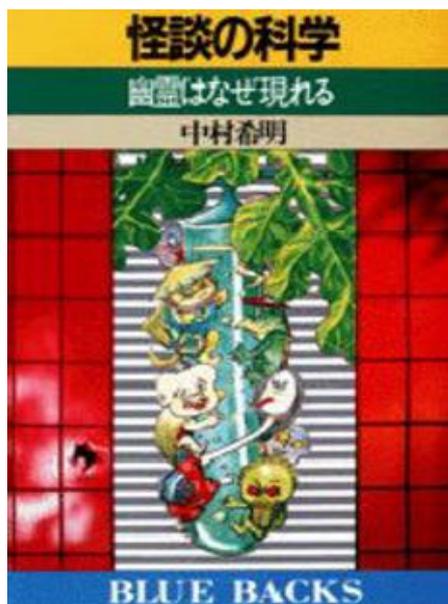
〈怪談を科学的に知りたい人に〉

『怪談の科学』

中村希明 / 著 講談社

登録番号 066229

請求記号 145/M



その他にも

〈日本語訳版〉

『怪談・奇談』小泉八雲 / 著

田代三千穂 / 訳 角川書店

登録番号 035069 請求記号 933/H

〈中国と日本幽霊の比較〉

『日本の幽霊』

諏訪春雄 / 著 岩波書店

登録番号 88-025 請求記号 080/I/31

など、図書館に所蔵しておりますので、興味ございましたら、読んでみて下さい。

図書館なんでもランキング

今回の図書館なんでもランキングは、
最も読まれた図書を[全体編]、[小説編]でご紹介します。

[全体編] 集計期間 2012年4月1日～2013年7月18日

順位	回数	登録番号	書名	編著者	出版社
1位	14回	10-919 他	定本OPアンプ回路の設計	岡村勉夫 著	CQ出版
2位	12回	09-230 他	半導体の脇役たち	田嶋一作 著	誠文堂新光社
3位	11回	08-337 他	抵抗&コンデンサの適材適所	三宅和司 著	CQ出版
4位	8回	10-001 他	TOEICテスト新公式問題集 Vol. 4	Educational Testing Service 著	国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC運営委員会
4位	8回	07-284 他	トランジスタの実用回路入門	富山忠宏 著	オーム社
4位	8回	10-902 他	光センサとその使い方	谷腰欣司 著	日刊工業新聞社
4位	8回	10-910 他	センサ活用の素	後閑哲也 著	技術評論社
9位	7回	085851 他	トコトンやさしい超伝導の本	下山淳一 著	日刊工業新聞社
9位	7回	085470 他	実用温度測定	松山裕 著	省エネルギーグループセンター
9位	7回	10-906 他	グラフィック剣道	安藤宏三[ほか] 著	大修館書店
9位	7回	07-270 他	温度のおはなし	三井清人 著	日本規格協会

1位の『定本OPアンプ回路の設計』に続き、半導体・コンデンサ・トランジスタ・光センサなど、高専図書館ならではの図書がランクインする結果となりました。

その中で異彩を放っているのが『グラフィック剣道』！！

これにはスタッフもビックリです。

剣道部のみなさん？ はたまた体育の授業のため？ 想像が膨らみます。

こういった予想外の驚きもランキング作成の楽しみの一つです。

『定本OPアンプ回路の設計』はシラバスに参考図書として指定されている本でもありません。みなさんの学習の手助けに図書館も貢献できているのでしょうか？

順位	回数	登録番号	書名	編著者	出版社
1位	4回	083511	船を編む	三浦しをん 著	光文社
2位	3回	085746	夢をかなえるゾウ	水野敬也 著	飛鳥新社
2位	3回	085752	キケン	有川浩 著	新潮社
2位	3回	082990	幸福な生活	百田尚樹 著	祥伝社
2位	3回	12-005	神の子どもたちはみな踊る	村上春樹 著	新潮社
2位	3回	085373	悪の教典;上	貴志祐介 著	文藝春秋
2位	3回	12-056	何者	朝井リョウ 著	新潮社
8位	2回	083463	青空のむこう	アレックスシアラー 著; 金原瑞人 訳	メディアワークス
8位	2回	083463	図書館戦争	有川浩 著	メディアワークス
8位	2回	085745	アキハバラ@DEEP	石田衣良 著	文藝春秋
8位	2回	084834	夏と花火と私の死体	乙一 著	集英社
8位	2回	11-722	どこかの事件	星新一 著	新潮社
8位	2回	048921	戦闘妖精・雪風「改」	神林長平 著	早川書房
8位	2回	076157	陽気なギャングが地球を回す	伊坂幸太郎 著	祥伝社
8位	2回	12-150	きみにしか聞こえない	乙一 著	角川書店
8位	2回	12-151	西の魔女が死んだ	梨木果歩 著	新潮社

[小説編] 集計期間 2012年4月1日～2013年7月18日

1位は2012年本屋大賞の1位にも選ばれた三浦しおんの『舟を編む』でした。

この作品は映画にもなりましたね。映画館へと足を運んだ方もいらっしゃるのではないのでしょうか？ 図書館でも、館内の展示コーナーで紹介されております（やはり人気ですの
で貸出中のことが多いです。カウンターで予約も受け付けていますよ）

他にも『幸福な生活』『アキハバラ@DEEP』『戦闘妖精雪風「改」』…など館外・館内展
示で取り上げた図書がランキングを彩っており、我々スタッフ一同も元気をもらいました。

図書館は今年度も幅広く蔵書を増やしていきたいと思っています。

今後ともご最真に！



館内レイアウトの変更をお知らせします！

まずは図書館入口から。

「開館前にちょっと早く着いちゃった！」

「ありゃ、図書館掃除中だ」

そんなときには少しここで一休み。

壁には図書館スタッフお手製の掲示物が貼られています。

もちろん開館時間中でもご自由にお使いください。



入口のドアを開けると、

おや、さっそく面白そうなものが見えてきました。

ちょっと近づいてみましょう。



スタッフおススメの一冊をご紹介します

『俺のプラチナ本コーナー』です。

新しく二階フロアにやってきた記載台が早速いい仕事をしてくれました。

ささやかなるスペースでありながらも、

館内・館外展示コーナーとは一味違ったインパクトを感じさせます。



記載台の先、雑誌コーナーを真っ直ぐ進んでくると見えてくるのが……



こちらも二階の新メンバーとなった机です。
のんびり読書をするもよし、お気に入りの雑誌を眺めるもよし、予習復習してもよしと、
なかなか高いポテンシャルをその白いボディに秘めているようです。

キャスター付きの椅子も、柔軟性のある背もたれで机をバックアップしていますね。

次にやってきたのは、
生まれ変わりました新聞コーナーです。

(ちょっと回り込んでみましょうか)



ゆったりとした椅子に腰かけると、
 思わず体を思いっきり伸ばしたくなりますよね。
 レイアウト変更後、すぐにここの席が利用されていて、
 スタッフはひっそりと嬉しく思ったものです。



新聞コーナー正面は月ごとの展示コーナー。こちらはスタッフが交代で展示を担当いたします。現在は、『真夏のミステリー小説特集』が展示中です！

（担当スタッフから一言！）
 現在公開されている映画の原作をはじめ、
 夏だからこそ読みたい！おすすめミステリーを用意しておりますので、是非！図書館に足を運んで、手に取ってご覧になってください。

さらに新聞コーナーの隣では、7月上旬から『技あり、漱石本』をテーマに、明治末から大正初期にかけて刊行された当時の夏目漱石の本を忠実に再現した復刻本の展示をしています。

(担当スタッフから一言！)

「うつくしい本」への情熱が並々ならず、好きが高じてやがて自ら装幀を手がけるにいたった漱石の、凝った装幀デザインの数々を手に取りご堪能ください。



二階閲覧スペースのいちばん奥には、個人用机が置かれました。これで、学習のスタイルに合わせて机の使い分けができるようになりました。

残念ながら蛍光灯のスイッチは入りませんが、それが必要だったのは一階でのこと。

二階では特に気にすることはありません。



忘れてもらっちゃ困ります！一階も変わっていますよ！



というわけで、一階にもゆっくりと本を読むことができるスペースが完成しました。

また、この場所はグループ学習などにも利用できます。

一階はやはり書庫なので、二階とはまた違った雰囲気です。

静かなのでついつい時間を忘れてしまいます。

前の書架には、シラバスや学校紹介のパンフレットなどが置いてあります。

自分の通っている学校のことには知っているようで意外と知らないことばかりです。

手に取って読んでみると、意外な新発見があるかもしれませんよ。

福島高専図書館の新レイアウト、いかがだったでしょうか？

今後も、使いやすく親しみやすい図書館を目指していきます。

気付いたことやご要望などがありましたら、お気軽にスタッフに声をかけてください

福島高専図書館報 No.114

編集 福島工業高等専門学校
図書館運営委員会

電話 0246 (46) 0959

FAX 0246 (46) 0748

Email: tosyo@fukushima-nct.ac.jp

編集後記

ビブリアを作っていると、自分一人じゃなにもできないんだな—ということを感じさせられます。記事、写真などなど本当にいろいろな人にお世話になりました。図書館も、利用してくれる人がいてくれるからこそ図書館として成り立っていただけるのだと思います。

これが発行されるときには、もう夏休み間近ですね。毎年毎年が一生に一度のサマーバケーションです。たっぷり遊んで、たっぷり勉強して、有意義な夏休みをお過ごしください。もちろん、夏休み中も図書館をたくさん利用してくださいね。お待ちしております。(S)

私自身が怪談好きなのもあって、今回記事を書かせていただきました。

誰かに読んでもらう文章を書くのは難しいですね。

もう、書けない!とも思いますが…。

次は宇宙人とオーパーツ辺り、どうですか? (Y)

7月 						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月 						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月 						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

通常開館 /	8:30~20:00
土曜開館 /	9:00~16:00
短縮開館 /	8:30~17:00
休館 /	